

## 四條畷市福祉計画検討委員会 議事録（障がい福祉課）

日時：令和6年8月6日（火）午後3時00分～3時30分

於：四條畷市役所 201 会議室

<出席委員>小寺委員長・守屋副委員長・志村委員・廣瀬委員・前原委員・三ツ川委員・湯元委員・北井委員・北口委員・松原委員・福井委員・福田委員・太地委員・武田委員・浅田委員・橋垣委員・平山委員・田中委員・森田委員・濱野委員

<欠席委員>

### 1 開会

### 2 健康福祉部長挨拶

### 3 なわて障がい者プラン・障がい福祉計画の進捗状況について

#### 【事務局】

障がい者基本計画（第3期なわて障がい者プラン）及び障がい福祉計画（第7期四條畷市障がい福祉計画・第3期四條畷市障がい児福祉計画）の進捗状況に関する資料をもとに説明を行う。

「第3期なわて障がい者プラン」および「第7期四條畷市障がい福祉計画・第3期四條畷市障がい児福祉計画」の進捗状況について

#### 施策目標1

\*第7期四條畷市障がい福祉計画・第3期四條畷市障がい児福祉計画 P69～P73

#### 1 差別の解消及び権利擁護等の推進

- (1) 障がい者に関する知識の普及・啓発
- (2) 障がいを理由とする差別の解消の推進
- (3) 権利擁護等の推進

#### ■実績（R6.6.30 現在）

- ①障がい者虐待防止センターでの24時間365日相談受付 6件受付
- ②障がい者差別に関する相談対応 0件
- ③特定相談連絡会にて計画相談の依頼
- ④広報にて定期的な手話コラムの掲載

⑤ホームページにて障がい者差別解消法の再周知（事業所による合理的配慮の提供の義務化）

⑥四條畷市商工会へ障がい者差別解消法の周知、アンケートの協力など配布依頼

#### ■今後の方向性

①障がい者虐待、障がい者差別の相談窓口の周知チラシの配布

おいでえやあ!!ちゃんぷるーフェスタ、ふれあいキャンペーン、研修会

②障がい者差別解消支援地域協議会の開催

③障がい者理解促進研修会の開催（R6.9.3）

④成年後見制度の理解促進研修の開催（R6.12.3）

⑤障がい者虐待防止研修の開催（R6.9.24）

⑥おいでえやあ!!ちゃんぷるーフェスタの開催（R6.7.21）

⑦ふれあいキャンペーンの実施

⑧障がい者虐待ネットワーク会議の開催

⑨関係機関と連携し、権利擁護の周知・啓発

⑩障がいのある人があらゆる分野の活動に参加するための情報の取得やコミュニケーションがとれるような方法の検討

⑪計画相談支援専門員の困り事を相談できる体制づくりに努め、事業所等へ働きかけをおこなう

⑫「心をつなぐ手話言語条例」の出前講座の実施（R6.7.3）

#### ■課題

①障がい者の権利擁護の周知・啓発

②障がい者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策の推進

③計画相談員の不足

#### 施策目標2 一人ひとりの個性や可能性を育む環境の整備

\* 第7期四條畷市障がい福祉計画・第3期四條畷市障がい児福祉計画 P74～P78

(1) 保育・幼児教育の充実

(2) 学校教育の充実

(3) 教育相談体制の充実

(4) 児童・生徒の日中活動支援・居場所づくり

(5) 教職員の資質の向上

(6) 障がい児政策等の充実

#### ■実績

- ①障がい児への理解啓発研修の実施
- ②児童発達支援センターでの保育所等訪問支援事業、障がい児計画相談、巡回相談、就学後の相談、研修会の実施
- ③児童発達支援センターでの理学療法士、作業療法士によるリハビリテーションの実施、言語聴覚士による相談・助言の実施
- ④放課後等デイサービス・児童発達支援事業所の増加  
R4.3 末：10 か所    R6.3 末：13 か所    R6.6 末：14 か所
- ⑤医療的ケア児等コーディネーターの配置

#### ■課題

- ①児童発達支援センターの機能強化
- ②児童の短期入所施設の整備
- ③関係機関との連携強化による継続支援
- ④通学支援制度に対応するガイドヘルパーの確保
- ⑤保護者支援の充実
- ⑥地域資源の活用

#### ■今後の方向性

- ①医療的ケア児支援の体制整備
- ②児童発達支援センターが中核的機能を果たすために、相談支援の充実、保育所等訪問支援の推進、ペアレントトレーニング等による機能強化
- ③児童短期入所施設を増やすために事業所への働きかけの実施
- ④つながりシート、サポートシート等を活用した関係機関と連携、継続支援の強化
- ⑤通学支援ガイドヘルパー養成研修の実施（R6.11）
- ⑥ペアレントトレーニングの実施
- ⑦地域資源の整理

#### 施策目標3 いきいきと活躍できる環境づくり（社会参加の促進）

\* 第7期四條畷市障がい福祉計画・第3期四條畷市障がい児福祉計画 P79～P88

- (1) 就労に必要な技能の習得・向上支援
- (2) 就労支援
- (3) 就労の場の拡充
- (4) 多様なニーズに対応した日中活動
- (5) 生涯を通じた学習・レクリエーション活動の支援
- (6) 外出・コミュニケーションの支援

## ■実績

①手話奉仕員養成講座（市民向け）の開催

初級：12名受講申込 上級1回目：10名受講申込

②授産製品販売場所の提供

③市ホームページ等で手話動画の掲載

④「就ボツ」って何？（就業・生活支援センターの役割を知る）研修会の開催（R6.6.17 基幹相談センター主催）

## ■課題

①就労支援の取組み強化

②工賃向上への取組み強化

③障がい者地域活動支援センターの機能強化

④コミュニケーション支援の充実

⑤ガイドヘルパーの不足

⑥就労支援事業所の確保

## ■今後の方向性

①障がい者優先調達指針の結果の公表

②要約筆記講習会の開催（R6.7.・R6.9）

③手話言語条例意見聴取会の開催（R6.9.12）

④障がい者優先調達指針の推進

⑤ニーズを聞きながら障がい者地域活動支援センターの事業取組を検討。

⑥意思疎通が困難な重度の障がいのある人のコミュニケーション支援の検討に向けニーズ調査の実施。

⑦ガイドヘルパー養成研修の実施（R6.11～R6.12）

## 施策目標4 生活の質（QOL）を高める生活支援の推進

＊第7期四條畷市障がい福祉計画・第3期四條畷市障がい児福祉計画 P89～P96

（1）障がい福祉サービス等の充実

（2）相談・情報提供体制の充実

（3）人材の育成・研修

（4）障がいのある人の自立を支援する計画的なケアマネジメントの推進

（5）健康の保持・増進

■実績

- ①相談支援従事者初任者研修の推薦 2名
- ②計画相談の推進
- ③精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステムの構築に係る協議の場の開催
- ④介護保険制度と障害福祉の連携PTの開催
- ⑤事業所への研修会の案内周知

■課題

- ①地域移行のサポート体制の検討
- ②計画相談の推進
- ③必要とする事業所の確保

■今後の方向性

- ①地域生活支援拠点の再周知

施策目標5 暮らしの安心・安全を守るまちづくりの推進

＊第7期四條畷市障がい福祉計画・第3期四條畷市障がい児福祉計画 P97～99

- (1) 福祉のまちづくりの推進
- (2) 緊急時の安心・安全の確保
- (3) 地域で助け合い・支え合いの推進

■実績

- ①障がい・難病のある人のための防災ブックの配布

■課題

- ①個別支援計画の策定
- ②障がい者理解への働きかけ

■今後の方向性

- ①避難行動要支援者個別支援計画の作成支援
- ②障がいのある人や事業所等への防災意識の向上、障がいに対する理解啓発

質疑応答

【委員】

「昨年の暮れに、子どもを放課後等デイサービスに通所させたらどうか」と（案内をした人がいる）。11月に手続きは済んでいたが、それ以降1か月半以上、音沙汰がなかった。保護者と私で市役所に行った。「日数があるので」と言われた。安心して通える状況ではない。「その後どうですか」という確認があればと思う。それと事業所側にも聞いたら、「市役所の対応は悪い」という感想を聞いている。

【事務局】

個人の対応に関しては確認しないと回答できない。回答はまたさせていただきます。

【委員長】

医療的ケア児コーディネーターについて。医療的なもの、福祉的なもの両方あると思うが、両方確保しているのか？

【事務局】

医療的なものの方、医療的ケア児等コーディネーター養成研修を受講していただいた方が別の市の事業所に異動になった。今後、医療的な方に医療的ケア児等コーディネーター養成研修を受講していただく予定です。

【委員長】

医療的ケアが必要な子どもの行き場はどういったところがあるのか？

【事務局】

放課後等デイサービスについては、市内では厳しい状況です。市外の事業所を利用させていただいている状況です。今後市内事業所でも受け入れがしてもらえるよう、周知や研修を行い、体制作りをしていきたいと考えています。

【委員長】

医療的ケア児コーディネーターは何をするのか？

【事務局】

受入れ体制がないとコーディネートもできないので、医療的ケア児についてまずは、知ってもらい関係機関と連携し、体制整備に努めます。他にも課題が出てくるかと思いますので、その都度検討していきます。

【委員長】

医療的ケア児のケアはあるが、大人になるとどうなるのか？医療的ケアの大人はいるの

か？

**【事務局】**

医療的ケア児コーディネーターについては児童が対象だが、今後ライフステージに合わせて支援していくこととなります。現状でも、相談支援専門員につなげるなどの支援は図っています。

**【委員長】**

どちらにしても、市外に通わないといけない現状があるので、市内の施設を充実させ市内の資源を活用するという視点を持っておいってください。